

# 質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 新型コロナウイルスの封じ込めについて</p> <p>(1) 自宅療養の現状について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 県内でも自宅療養が急増したが、なぜこのような事態になったのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 入院・宿泊療養の原則を貫くため、宿泊療養施設の医療機能を強化すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 感染源対策について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 事業所・学校・保育園・放課後児童クラブ等が行う自主的な集団検査に対して補助すべきと考えるがどうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 人流が多くなる連休や年末年始など、時期を区切って大規模検査を実施すべきではないか。</p> <p>(3) 傷病手当金の周知徹底、濃厚接触者への経済的支援について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 感染者に対する傷病手当金の周知はどのように行っているのか。また、国民健康保険の場合は、市町の条例改正が必要だが、県内の改正状況を聞く。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 傷病手当金の対象とならない濃厚接触者の自宅待機に対する経済的支援を行い、安心して治療・自宅待機できる環境を整えるべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長 商工労働部長</p>
<p>2 コロナ禍における事業者支援について</p> <p style="padding-left: 20px;">事業者に対して、国の月次支援金の要件を緩和した経済支援を求めるが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 商工労働部長</p>
<p>3 新学期開始にあたってのコロナ対策について</p> <p>(1) 分散登校について、国は高校に限って通知したが、県として、小中学校でも分散登校があり得ることを明確にすべきではないか。</p> <p>(2) 分散登校により、保護者の減収や失職、医療従事者が出勤できなくなるなどのしわ寄せが起きないように、必要な子どもが朝から学校で学べるような対応が必要と考えるがどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長 教 育 長</p>

この質疑要旨は9月13日午後4時30分に取りまとめたものです。

# 質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No. 2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(3) 感染への不安により登校を見合わせる子どもを欠席扱いとしないことを国の通知より幅広く認め、登校を見合わせる子どもの学びや成長を支援するべきではないか。</p> <p>(4) 教室でのエアロゾル感染防止のため、短時間での全換気や不織布マスクの着用が望まれるが、どのような努力をしているのか。</p> <p>(5) 放課後児童クラブの感染対策が求められるが、どのような工夫を実施、検討しているのか。</p> <p>(6) 学校内で感染者が確認された場合、広範なPCR検査を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>(7) 行政検査の対象リストについて、保健所の調査を待たずに、学校が作成するという方針を現場に徹底すべきと考えるがどうか。</p> <p>(8) 県立学校等に対する抗原簡易キットの配布状況を聞く。</p> <p>(9) 学校現場での検体採取に必要な場所や防具の確保について、現場の状況をどう把握し、どのような支援策をとっているのか。</p> <p>(10) 全国一斉臨時休校の後のように、例年通りの授業時間の確保を基本とするのではなく、学習内容を精選し、子どもの成長に必要な行事も行えるようにする対応が必要ではないか。</p> <p>(11) 感染対策について、子どもたちが受け身ではなく、自主的に学校生活を前向きに話し合うことや、教職員の科学的知見の習得などに努力すべきと考えるがどうか。</p> <p>4 気候危機打開のための取組の強化について</p> <p>(1) 環境総合計画の改定にあたり、高い削減目標を掲げて、地球温暖化対策に取り組むべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 住宅・小規模工場の屋根への太陽光パネル設置への優遇策、断熱・省エネルギー住宅・店舗へのリフォーム助成制度を充実すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 事業者版環境ISOの取り組みを広げるため、地球温暖化対策支援融資制度について、中小企業等を対象に無利子・無担保・無保証としてはどうか。</p>	<p style="text-align: center;">知 事</p> <p style="text-align: center;">企画振興部長 生活環境部長</p>

この質疑要旨は9月13日午後4時30分に取りまとめたものです。

# 質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No. 3

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(4) 電源別発電コストの比較では、太陽光発電に比べ、原子力発電は高コストであることが明らかとなっているが、原発立地県としての所見を聞く。</p> <p>5 盛土問題について 盛土を規制する全国一律の法整備が求められるが、所見を聞く。</p>	<p>知 事 土 木 部 長</p>

この質疑要旨は9月13日午後4時30分に取りまとめたものです。